

授業日程表						
回	月日	時間	場所	テーマ	内容	担当
1	4.9(火)	12:50～13:50	P2	イントロダクション 家系図作成	多因子疾患における遺伝要因と環境要因の関係の概説、および家系図を作成、評価できる。	鬼形
2	4.9(火)	14:00～15:00	"	メンデルの遺伝学	単一遺伝子疾患の遺伝形式を説明し、代表的な疾患を列挙できる。	松崎
3	4.16(火)	12:50～13:50	"	HBOC ケーススタディ	遺伝情報の特性（不変性、予見性、共有性）および遺伝情報に基づく治療等を説明できる。	福田
4	4.16(火)	14:00～15:00	"	Androgen不応症 ケーススタディ	X連鎖劣性遺伝形式の疾患と性分化を概説できる。	鬼形
5	4.23(火)	12:50～13:50	"	小児の遺伝性疾患 ケーススタディ	集団遺伝学におけるHardy-Weinbergの法則および遺伝子型-表現型の関連を概説できる。	竹谷
6	4.23(火)	14:00～15:00	"	染色体異常	染色体異常による疾患の中で主なものを挙げ、概説できる。	宮本
7	5.7(火)	12:50～13:50	"	NIPTとクリニカルシーケ エンス	NIPT(非侵襲的出生前診断) とクリニカルシーケセンスの意義を概説できる。	竹谷
8	5.7(火)	14:00～15:00	"	ミトコンドリア遺伝病	ミトコンドリア遺伝子の変異による疾患を挙げ、概説できる。	福田
9	5.14(火)	12:50～13:50	"	ゲノムの多様性	ゲノムの多様性に基づく個体の多様性を説明できる。	松崎
10	5.14(火)	14:00～15:00	"	Pharmacogenetics	薬剤の有効性や安全性とゲノムの多様性の関係を概説できる。	直良
11	5.21(火)	12:50～13:50	"	エピゲノム	エピゲノムの機序および関連する疾患を挙げ、概説できる。	宮城
12	5.21(火)	14:00～15:00	"	がんゲノム医療	生殖細胞系列変異と体細胞変異の違いを説明でき、遺伝学的検査の目的と意義を概説できる。	鬼形
13	5.28(火)	12:50～13:50	"	遺伝医療倫理	遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮を説明できる。	大野
14	5.28(火)	14:00～15:00	"	遺伝カウンセリング	遺伝カウンセリングの意義と方法を説明できる。	鬼形
15	6.4(火)	12:50～13:50	L3	試験		
16	6.4(火)	14:00～15:00	L3	試験解説とOMIM	遺伝医学関連情報にアクセスすることができる。	鬼形
備考						
講義室：P2講義室 試験：L3講義室						
参考書						
<ul style="list-style-type: none"> ・ コアカリ準拠 臨床遺伝学 テキストノート 日本人類遺伝学会編集 ・ D.L.ハートル/E.W.ジョーンズ共著 「エッセンシャル遺伝学」 布山喜章/石和貞男監訳 培風館 ・ J.F.Crow著 木村資生・太田朋子 共訳 「遺伝学概説」 ・ T. Strachan & A. P. Read著 村松正實・木南凌 監修 「ヒトの分子遺伝学第4版」 ・ カラー図解 アメリカ版 大学生物学の教科書 第2巻 分子遺伝学 (ブルーボックス) 						